

事業報告書

1. 法人の概要

(1) 基本情報

① 法人の名称

学校法人エスコラピオス学園

② 主たる事務所の住所、電話番号、FAX番号、ホームページアドレス

三重県四日市市追分一丁目9番34号 TEL 059-345-0036 FAX 059-347-2989

<https://www.kaisei.ed.jp/>

(2) 建学の精神

キリスト教的世界観に則り、人類普遍の価値を尊重する人格の形成、合わせて高尚かつ有能な社会の成員を育成する。

(3) 学校法人の沿革

1955年3月18日	三重県知事より学校法人エスコラピオス学園設立認可
1955年3月24日	フェルチアノ・ペレッツ・アルトゥナ神父が理事長に就任
1955年4月1日	南山大学附属第2高等学校を継承 フェルチアノ・ペレッツ・アルトゥナ神父が校長に就任
1955年9月17日	三重県知事より学校法人エスコラピオス学園海星高等学校との名称変更を認可
1956年3月8日	三重県知事より海星中学校の設立認可
1959年4月1日	エンリケ・リベロ神父が海星中学校・高等学校の校長に就任
1959年12月4日	現南校舎(RC陸屋根4階建)の登記完了
1961年10月	現本館(RC陸屋根4階建)落成
1962年10月	本館玄関前にテニスコート(現西駐車場)および築山工事完了
1964年7月31日	特別教室棟(現美術室・技能室 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋根造)の登記完了
1964年10月28日	体育館(SRC亜鉛メッキ鋼板葺一部陸屋根2階建)の登記完了
1966年6月	食堂(鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋根造)完成
1966年8月15日	武道場(RC亜鉛メッキ鋼板葺平屋根造)の登記完了
1966年11月	ヨット部用艇庫(現廃棄)が四日市市霞ヶ浦に完成
1967年8月31日	運動部部室(コンクリートブロック造陸屋根平屋建)の登記完了
1967年12月10日	エンリケ・リベロ神父が理事長に就任
1968年4月1日	マヌエル・ラスキバル神父が海星中学校・高等学校の校長に就任
1970年4月1日	エンリケ・リベロ神父が海星中学校・高等学校の校長に再就任
1971年6月	本館東側にテニスコート(現管理棟)完成
1973年3月31日	北校舎(RC陸屋根3階建)の登記完了
1973年12月10日	ペトロ・ペレア神父が理事長に就任
1979年1月31日	サッカー場用地取得
1980年7月	テニスコート増設
1980年12月30日	野球雨天練習場(鉄骨造ビニール板葺平屋建)の登記完了
1982年3月19日	北校舎増設(RC陸屋根4階建)の登記完了
1980年4月1日	エンリケ・リベロ神父が理事長に就任
1983年4月1日	エウヘニオ・モンREAL神父が海星中学校・高等学校の校長に就任
1984年12月10日	管理棟(RC陸屋根3階建)の登記完了
1986年3月1日	ヘルマン・ルンブレラス神父が理事長に就任
1989年3月27日	四日市市泊町の研修施設を取得
1989年4月1日	ヘルマン・ルンブレラス神父が海星中学校・高等学校の校長に就任
1991年8月	テニス用ハードコート完成
1996年2月29日	カラサンス館(SRCステンレス鋼板葺2階建)の登記完了
1999年4月1日	坂寄克彦氏が海星中学校・高等学校の校長に就任

2002年4月1日	田中實乗氏が海星中学校・高等学校の校長に就任
2005年11月	本館エレベータ完成
2006年8月	校舎・体育館の耐震補強工事完了
2006年8月	校舎普通教室の空調設備完備
2007年8月	武道館・特別教室棟・食堂の耐震補強工事完了
2008年4月1日	西田秀樹氏が海星中学校・高等学校の校長に就任
2008年4月1日	田中實乗氏が副理事長に就任
2012年4月1日	長澤幸男神父が理事長に就任
2012年4月1日	クジャク・アダム神父が副理事長に就任
2014年4月1日	クジャク・アダム神父が理事長に就任
2014年4月1日	下村和之氏が海星中学校・高等学校の校長に就任
2020年10月16日	畠山幸春氏が副理事長に就任
2021年4月1日	国際数理コース開設、進学コースを除き男女共学化スタート
2022年4月1日	服部芳尚氏が海星中学校・高等学校の校長に就任
2022年12月2日	聖マリア館(RC陸屋根4階建)の登記完了
2023年7月	聖ミカエル・フィールド(人工芝サッカー場)完成
2023年10月	体育館、武道場、カラサンス館アリーナ・トレーニングルームの空調設備完備
2024年4月1日	海星高等学校に普通科に加えダブルディプロマ科を新設
2024年7月	体育館床の高機能化改修工事完了

(4)設置する学校・学部・学科等

- ① 海星高等学校 全日制課程 普通科
- ② 海星高等学校 全日制課程 ダブル・ディプロマ(DD)科
- ③ 海星中学校

(5)学校・学部・学科等の学生数の状況

2025年5月1日現在

学校名		入学定員	入学者数	収容定員	現員数
海星高等学校	普通科	445	355	1,335	1,023
	DD科	25	5	75	13
海星中学校		100	91	300	234
計		570	451	1,710	1,270

(6)収容定員充足率

毎年度5月1日現在

学校名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
海星高等学校	47.9%	61.1%	68.0%	73.3%	73.5%
海星中学校	56.7%	65.0%	72.0%	71.7%	78.0%
計	49.4%	61.8%	68.7%	73.0%	74.3%

(7)役員の概要

理事定員数 6～9名

監事定員数 2名

役員の氏名	就任年月日	勤務	業務執行	主な現職	外部理事等
クジャク・アダム	2012年4月1日	非常勤	あり	理事長	海の星学園理事長
畠山 幸春	2020年10月16日	常勤	あり	副理事長	海の星学園理事
服部 芳尚	2022年4月1日	常勤	あり	常任理事(校長)	国際交流財団理事
下村 和之	2014年4月1日	常勤	あり	常任理事	南山学園評議員
中瀬 修介	2024年4月1日	常勤	あり	常任理事	
田中 實乗	2002年4月1日	非常勤	なし	理事	海の星学園監事
ホセ・ルイス・イルズン	2013年5月30日	非常勤	なし	理事	海の星学園監事
佐藤 強	2022年6月4日	非常勤	なし	理事	サンジルス会長
小林 秀輔	2010年12月9日	非常勤	なし	監事	元同窓会長 税理士事務所長
秦 純二	2007年12月6日	非常勤	なし	監事	四日市市商工会議所副会頭

- ・責任免除に関する決議等、責任限定契約、補償契約及び役員賠償責任保険契約の状況
特になし

(8)評議員の概要

評議員定数 7～11名 但し、評議員の実数は、理事の実数を超える数

評議員の氏名	就任年月日	主な現職
寺本 幸正	2002年6月4日	むつみ学園園長
渡邊 誠人	2009年3月31日	税理士法人ACT代表
前田 義信	2010年3月27日	本校非常勤講師
神馬 宏美	2011年5月31日	自営業
細田 拓也	2014年4月1日	本校非常勤講師
山下 邦男	2021年3月30日	前同窓会長 常磐精機社長
中井 一久雄	2019年2月21日	社会福祉法人安濃聖母の家理事
ラジュ・アントニー	2022年12月18日	宗教法人カトリック・エスコラピオス修道会代表役員
水谷 一郎	2024年4月1日	現同窓会長 水谷製函社長
位田 紀行	2025年4月1日	本校教頭

(9)会計監査人の概要

会計監査人は特に選任していないが、勝野弘志公認会計士に独立監査人として監査を依頼

(10)理事選任機関の概要

理事選任委員会(委員5名)を設置

- ① 宗教法人エスコラピオス修道会の指名した者(1名)

クジャク・アダム

- ② 理事会で選任された者(2名)

畠山幸春、服部芳尚

- ③ 評議員会で選任された者(2名)

神馬宏美、山下邦男

(11)教職員の概要

学校名		教員			事務員		
		本務	兼務	計	本務	兼務	計
海星高等学校	普通科	59	35	94	7	1	8
	DD科	4	7	11	1	1	2
海星中学校		16	29	45	4		4
計		79	28	107	12	0	12

重複を除く

(12)その他

特になし

2. 事業の概要

(1)主な教育・研究の概要(School Policy)

- ① 「卒業の認定に関する方針」(Graduation Policy)

人類普遍の価値を尊重した人格と思いやりのある人間性を兼ね備えつつ、各コースで以下のような人物の輩出を目指します。

【普通科・六年制教育コース】

真理を追究し、高い志を持って、地域社会や国際社会の発展に関わり、新しい世界に飛び込んでいくことができる勇氣と判断力を有する人物の育成

【普通科・国際数理コース】

時代の変化に対応した思考力・判断力に加え、論理的に表現力する力と課題探究力を発揮し、国際社会の問題に取り組もうとする人物の育成

【普通科・進学特別コース】

国内における諸課題に関心をもち、幅広い教養や身につけた表現力を積極的に活用し、社会に働きかけができる人物の育成

【普通科・進学コース】

確かな教養と社会性を身につけ、多様な価値観を認め合い、社会の一員として、より良い未来を創ろうとする人物の育成

【ダブルディプロマ科】

国際社会で通用するよう、英語的な論理的思考能力と表現力・交渉力を身につけ、多様な文化や歴史に基づく価値観を認め合い、新しい共同体を築き上げようとする人物の育成

② 「教育課程の編成及び実施に関する方針」(Curriculum Policy)

家族的な愛に基づき、たくましく、おおらかで、柔軟に生きる姿勢を養う情操教育を中核に据えて、以下の教育を実施します。

【六年制教育コース】

中高6年間に3つのタームに区分し、成長段階に合わせた学習指導と主体性と対話性を重視した探究学習を実施し、大学受験に必要な学力の3要素の早期確立を目指した教育

【国際数理コース】

グローバルとサイエンスの各教育プログラムを通じて、思考力、判断力、表現力そして語学力を育み、創造性に富んだ実践の機会から興味関心を広げ、主体的に学ぶことができる教育

【進学特別コース】

知識・技能の「習得」と「活用」の教育プログラムで確かな学力が身につくよう自立した学習習慣を目指し、自主的に取り組み、物事をやり遂げる力を養う教育

【進学コース】

豊かな人間関係を構築できるよう、生徒一人ひとりの人間性と向き合い、多様化する進路目標に応じた知識・技能と自ら学習する態度が習得できる教育

【ダブルディプロマ科】

カナダ・ブリティッシュコロンビア州のカリキュラムに従ったオールイングリッシュの授業7割と日本の必修教科目等を組み合わせた授業3割を行い、英語力を活かした進学や直接海外大学への進学を視野に入れた教育

③ 「入学者の受入れに関する方針」(Admission Policy)

本校の「建学の精神」や「教育方針」を理解し、以下のように考え、行動することができる児童・生徒を求めます。

【中学校・六年制教育コース】

好奇心が旺盛で、主体的かつ意欲的に学ぼうとする姿勢を有する児童

【普通科・国際数理コース】

意欲的に探究しようとする姿勢をもち、常に自分を高め、協力しあえる生徒

【普通科・進学特別コース】

自律心をもって高校生活を送り、主体的に勉学に励み、行動できる生徒

【普通科・進学コース】

規範意識と向上心を兼ね備え、良好な人間関係を構築することができる生徒

【ダブルディプロマ科】

一定の英語力があり、主体的に学ぶ姿勢とグループ内で積極的に発言する意欲がある生徒

(2) 中期的な計画(教学・人事・施設・財務等)及び事業計画の進捗・達成状況

2025年度より中期的な計画を作成することとする。

事業計画の進捗達成状況

① 教学面

- ア. 「心ある文武両道」を更に深化させる。
- イ. 「国際教育」の県内一の実践校となる。
- ウ. 「探究学習」の先進校としての評価を受け続ける。
- エ. 各科および各コースの教育内容の不断の刷新

② 人事面

- ア. 生徒数の今後の推移を想定した教員の計画的な確保
- イ. 段階的な処遇改善
- ウ. 教員および職員の計画的な育成とその体制造り

③ 施設面

- ア. 既存校舎の高機能化の計画的な推移
- イ. 進学コースの共学化を想定した計画的な施設整備
- ウ. エスコラピオス修道会との連携による施設の利用促進

- ④ 財務面
 ア. 振興補助金の減額の回避
 イ. ダブルディプロマ科の入学者を募集定員数に近づける方策の策定と実施
 ウ. 経費の改善の推進
 (3)その他
 特になし

3. 財務の概要

(1)決算の概要

① 貸借対照表関係

ア)貸借対照表の状況と経年比較

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
固定資産	1,550,775,724	2,162,950,972	3,667,407,604	3,505,849,240	3,400,205,284
流動資産	171,637,031	226,065,045	276,339,429	270,440,525	223,549,291
資産の部合計	1,722,412,755	2,389,016,017	3,943,747,033	3,776,289,765	3,623,754,575
固定負債	114,257,610	694,201,996	1,958,447,423	1,814,187,367	1,737,057,746
流動負債	263,021,207	313,129,293	512,862,592	466,536,502	409,445,436
負債の部合計	377,278,817	1,007,331,289	2,471,310,015	2,280,723,869	2,146,503,182
基本金	2,617,258,385	2,741,633,667	2,833,358,397	3,198,871,091	3,345,866,562
繰越収支差額	△ 1,272,124,447	△ 1,359,948,939	△ 1,360,921,379	△ 1,703,305,195	△ 1,868,615,169
純資産の部合計	1,345,133,938	1,381,684,728	1,472,437,018	1,495,565,896	1,477,251,393
負債及び純資産の部合計	1,722,412,755	2,389,016,017	3,943,747,033	3,776,289,765	3,623,754,575

イ)財務比率の経年比較

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
運用資産余裕比率	0.32	△ 0.46	△ 1.73	△ 1.56	△ 1.40
流動比率	65.26%	72.20%	53.88%	57.97%	54.60%
総負債比率	21.90%	42.17%	62.66%	60.40%	59.23%
前受金保有率	68.94%	81.36%	110.78%	122.20%	123.70%
基本金比率	95.10%	83.23%	58.34%	63.12%	65.71%
積立率	26.68%	22.93%	31.60%	14.58%	12.47%

② 事業活動収支計算書関係

ア)事業活動収支計算書の状況と経年比較

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
教育活動収支	事業活動収入の部					
	学生生徒納付金	356,239,000	496,244,000	591,678,000	637,612,000	703,595,000
	手数料	22,028,160	22,719,680	23,119,700	25,456,480	25,748,140
	寄付金	13,897,845	3,292,444	2,812,014	8,654,281	3,090,971
	経常費等補助金	290,906,307	324,260,519	389,098,369	404,012,003	406,484,913
	付随事業収入	500,949	1,057,418	437,760	783,840	660,522
	雑収入	17,045,769	35,009,023	50,614,892	30,005,746	3,664,551
	教育活動収入計	700,618,030	882,583,084	1,057,760,735	1,106,524,350	1,143,244,097
	事業活動支出の部					
	人件費	593,607,227	613,895,240	716,403,154	775,060,859	778,182,980
	教育研究経費	125,644,890	176,756,651	188,879,719	235,180,450	256,185,068
	管理経費	38,997,495	78,563,664	73,009,677	86,305,917	109,602,919
	徴収不能額等	434,213	0	0	720,379	0
	教育活動支出計	758,683,825	869,215,555	978,292,550	1,097,267,605	1,143,970,967
	教育活動収支差額	△ 58,065,795	13,367,529	79,468,185	9,256,745	△ 726,870
勘	事業活動収入の部					
	受取利息・配当金	10,777	4,151	3,805	3,582	56,061

教育活動外収支	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
	教育活動外収入計	10,777	4,151	3,805	3,582	56,061
	事業活動支出の部					
	借入金等利息	474,995	1,696,971	10,633,671	17,383,421	18,067,718
	その他の教育活動外支出	132	29	29	28	976
	教育活動外支出計	475,127	1,697,000	10,633,700	17,383,449	18,068,694
	教育活動外収支差額	△ 464,350	△ 1,692,849	△ 10,629,895	△ 17,379,867	△ 18,012,633
経常	収支差額	△ 58,530,145	11,674,680	68,838,290	△ 8,123,122	△ 18,739,503
特別収支	事業活動収入の部					
	資産売却差額	0	400,000	0	0	0
	その他の特別収入	46,300,000	24,476,110	21,914,000	31,252,000	425,000
	特別収入計	46,300,000	24,876,110	21,914,000	31,252,000	425,000
	事業活動支出の部					
	資産処分差額	0	0	0	0	0
	その他の特別支出	0	0	0	0	0
	特別支出計	0	0	0	0	0
	特別収支差額	46,300,000	24,876,110	21,914,000	31,252,000	425,000
	基本金組入前当年度収支差額	-12,230,145	36,550,790	90,752,290	23,128,878	-18,314,503
	基本金組入額合計	0	△ 131,354,632	△ 91,724,730	△ 366,814,694	△ 146,995,471
	当年度収支差額	△ 12,230,145	△ 94,803,842	△ 972,440	△ 343,685,816	△ 165,309,974
	前年度繰越収支差額	△ 1,260,124,147	△ 1,272,124,447	△ 1,359,948,939	△ 1,360,921,379	△ 1,703,305,195
	基本金取崩額	229,845	6,979,350	0	1,302,000	0
	翌年度繰越収支差額	△ 1,272,124,447	△ 1,359,948,939	△ 1,360,921,379	△ 1,703,305,195	△ 1,868,615,169

(参考)

事業活動収入計	746,928,807	907,463,345	1,079,678,540	1,137,779,932	1,143,725,158
事業活動支出計	759,158,952	870,912,555	988,926,250	1,114,651,054	1,162,039,661

イ)財務比率の経年比較

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
人件費比率	84.72%	69.56%	67.73%	70.04%	68.06%
教育研究経費比率	17.93%	20.03%	17.86%	21.25%	22.41%
管理経費比率	5.57%	8.90%	6.90%	7.80%	9.59%
事業活動収支差額比率	-1.64%	4.03%	8.41%	2.03%	-1.60%
学生生徒納付金比率	50.85%	56.23%	55.94%	57.62%	61.54%
経常収支差額比率	△8.35%	1.32%	6.51%	△0.73%	△1.64%

③ 資金収支計算書関係

ア)資金収支計算書の状況と経年比較

収入の部	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
学生生徒納付金収入	356,239,000	496,244,000	591,678,000	637,612,000	703,595,000
手数料収入	22,028,160	22,719,680	23,119,700	25,456,480	25,748,140
寄付金収入	60,197,845	14,419,554	11,262,014	13,824,281	3,090,971
補助金収入	290,906,307	337,409,519	402,562,369	430,094,003	406,909,913
資産売却収入	0	400,000	0	0	0
付随事業・収益事業収入	500,949	1,057,418	437,760	783,840	660,522
受取利息・配当金収入	10,777	4,151	3,805	3,582	56,061
雑収入	17,045,769	35,009,023	50,614,892	30,005,746	3,664,551
借入金等収入	100,000,000	610,000,000	1,435,000,000	0	0
前受金収入	115,985,000	119,465,000	110,615,000	131,025,000	127,425,000
その他の収入	192,280,421	256,275,659	383,395,432	670,187,588	280,142,779
資金収入調整勘定	△ 111,201,565	△ 164,847,507	△ 179,729,848	△ 145,668,428	△ 133,525,953
前年度繰越支払資金	101,628,880	79,955,288	97,191,841	122,541,092	160,116,634

収入の部合計	1,145,621,543	1,808,111,785	2,926,150,965	1,915,865,184	1,577,883,618
--------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

支出の部	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
人件費支出	585,222,568	613,918,883	727,477,223	767,873,132	774,612,519
教育研究経費支出	86,145,429	135,080,392	139,869,779	147,696,984	158,174,541
管理経費支出	33,005,838	72,858,406	69,515,467	72,758,394	94,132,198
借入金等利息支出	474,995	1,696,971	10,633,671	17,383,421	18,067,718
借入金等返済支出	35,000,000	30,016,000	20,016,000	153,878,964	123,230,494
施設関係支出	36,747,700	695,090,010	1,352,070,946	194,812,755	18,920,000
設備関係支出	27,193,535	24,396,064	94,479,567	18,150,439	4,823,795
資産運用支出	104,694,791	369,528	170,567,670	68,446,993	3,571,437
その他の支出	183,841,979	187,566,778	300,806,309	343,614,585	243,780,983
資金支出調整勘定	△ 26,660,580	△ 50,073,088	△ 81,826,753	△ 28,867,117	△ 19,053,766
翌年度繰越支払資金	79,955,288	97,191,841	122,541,092	160,116,634	157,623,699
支出の部合計	1,145,621,543	1,808,111,785	2,926,150,971	1,915,865,184	1,577,883,618

(2)その他

① 資産運用の状況

特になし

② 学校債の状況

特になし

③ 寄付金の状況

星援会 教育活動充実、教育研究機器備品、学校の施設備品等
エスコーピオス修道会 共学化に伴う借入金に対する利息補助

④ 補助金の状況

振興補助金 教育活動支出
教育改革推進補助金 スクールカウンセラーの人件費
結核診断補助金 新高校1年生の胸部X線撮影経費
人権教育推進補助金 人権教育推進担当者の代替教員人件費
物価高騰対策支援補助金 水光熱費等の高騰分の補助
市町補助金 体育館床改修工事等への補助

⑤ 収益事業の状況

特になし

(3)経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策

生徒数は増加したが、それ以上に諸物価や人件費が上昇したため、収益を圧迫している。
引き続き、生徒数の維持に努めていくものの経費の上昇に見合う収益力の増加に努めていく必要がある。今後とも経費の不断の見直しを進めていく。

4. 学校法人の業務の適正を確保するための体制(内部統制システム)の整備及び運用 状況の概要

(1)関係する決議の概要

- ① 寄附行為施行規則の整備
- ② 常任理事(業務執行理事)会への監事の参画による統制

(2)体制整備及び運用状況の概要

- ① 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制
常任理事による事業計画および事業活動報告の理事会および評議員会への提出
理事会および評議員会の議事録の永久保存の義務付け
決裁文書の10年保管の義務付け
- ② 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
リスク発生時の常任理事会の速やかな開催の義務付け
常任理事が参加する定期的な教育推進会議の開催
- ③ 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
経理規定による職務の実施

職員の職務分掌表の作成と更新

- ④ 職員の職務の執行が法令及び寄附行為に適合することを確保するための体制
 - 職員の職務に対する監事への報告義務と監事からの意見聴取義務
 - 常任理事の教育推進会議および職員会議の参加
 - ハラスメント相談担当者の設置
- ⑤ 監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制等
 - 定期的な理事会の開催と監事の参加を排除しないことの義務付け
 - 監事の求めに応じた公認会計士との連携の確保

令和7年5月29日

学校法人 エスコラピオス学園
理事長 クジャク・アダム・ルドヴィック